

施策評価シート（平成27年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画中期プラン	政策No.	1-4	政策名	観光の振興	政策の 目指す姿	国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出しています	施策 主管課	観光課	施策主管 課長名	富澤秀和
	施策No.	3	施策名	移動しやすい観光地	施策の 目指す姿	観光客がスムーズに移動しています	関係課名			
	現状と課題	・自家用車で訪れる観光客が、市内に点在する観光施設へスムーズに移動するために、親切な案内表示に努めています。 ・公共交通機関で訪れる観光客に対しては、観光施設を周遊できる二次交通が運行されており、利用者から好評を得ています。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

(1)観光案内表示の充実	○みちさき案内表示、観光案内板の整備
(2)観光施設間の移動手段の確保	○駅から温泉、観光施設間の二次交通の運行支援 ・新花巻駅と花巻温泉郷各ホテル旅館を結ぶ無料共同送迎バスの運行に対する支援
	○効率的に巡回する観光ルートの整備 ・市内主要観光施設を巡るツアー「あったかいなはん花巻号」の運行に対する支援 ・「銀河鉄道の夜」をテーマとしたツアーに対する支援

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
観光循環バス等の利用者数	二次交通の観光バスがどの程度利用されているかを示す指標として設定する。	それぞれ実施主体からの報告値による。 ※温泉バス、あったかいなはん号の合計	人	目標値				53,000	54,000	55,000
				実績値	34,568	51,029	53,054	58,559	58,023	
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	・「観光循環バス等の利用者数」・・・【a】 利用者数については、平成26年度を下回ったものの順調に推移をしており、ツアー団体旅行者よりも個人旅行が増加したことにより、送迎バス利用者が増加したものと考えられる。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	みちさき案内推進事業	観光課	A	B
	観光客が移動しやすく、市民も案内しやすい環境整備のため、案内サインを設置(24基設置、事業完了)			
2-1	観光ルート整備事業	観光課	A	B
	新花巻駅と花巻温泉郷の各旅館を結ぶ無料共同送迎バスの運行に対する支援(運行回数:10便/日、利用者数:56,308人 前年度運行回数10便/日、利用者数:57,067人)			
2-2	観光ルート整備事業	観光課	A	C
	レトロジャンボタクシーによる主要観光地を巡るツアー(あったかいなはん花巻号)の運行に対する支援(運行回数:404回/年、利用者数:1,715人)			
2-3	観光ルート整備事業	観光課	A	C
	レトロジャンボタクシーによる「銀河鉄道の夜」をテーマとしたツアーに対する支援(運行回数:70回/年、利用者数:294人)			

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・みちさき案内推進事業は、計画していた案内サインの設置が完了したため、平成27年度で事業完了とする。</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・あったかいなはん花巻号について、利用者ニーズを反映した新たなコース設定の検討</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・市内観光施設を安価で巡回できる仕組みづくり</p>

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <p>・広範囲にわたる観光資源を、公共交通機関のみの移動で利便性を確保することは厳しい状況にある。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・現在提供している移動ルートについて、新たなルート設定の検討を進める。</p> <p>・利用者ニーズを反映した更なる二次交通の充実を図る。</p>
--